

東日本大震災…祈りからの一歩

sense of wonder...

いのちこそたから

愛知極近!

三重・芦浜原発建設予定地からの現状報告

原発建設を市民の力で白紙撤回にした中心人物

失ったすべての“いのち”に捧げる
祈りのサントワール演奏

町会議員さんのお話

放射能汚染から身を守る 食と免疫力のお話
玄米ってこんなに美味しい! 玄米いなり ワークショップ (午前)

「ふんぶん通信」の上映
（無料）

童しの音色に触れてみよう! 童謡ワークショップ (午前)
「サントワール」ワークショップ (午前)

被災地ボランティア報告

開演中

こども連れでも楽しめるヨ!
地元の新鮮野菜販売、地元のお米パン、
衣・食・住の安全を提案する出店いろいろ、
チャリティー“お抹茶”コーナー、手あそびコーナー、
ミニ・ライブ etc. (午前)

まだまだ、協力者・出店者など募集中!!

あの震災から早三ヶ月。
忘れられない、忘れてはいけない数々の出会い、そして別れ。
そんな想いに心添わせながら、耳傾け、語り合う一日。
たまには、都会の喧騒を抜け出して、音楽で、ゆったり、深呼吸。
そして、本当に“大切なこと”に気が付き合っ、又、明日からの一歩を。

2011年
6月11日(土)

(入場無料、雨天催行)

in 明通寺
(みょうつうじ)

◇愛知県愛西市日置町 1248-1

◇0567-24-1248

◇地図 <http://quickplace.jp/m/74415>(携帯)

<http://quickplace.jp/74415>(PC)

主催：6・11「いのちこそたから～センス・オブ・ワンダー～」実行委員会
問合せ：Tel.0567-24-1248 Fax.0567-24-1249 明通寺(みょうつうじ)

<当日のタイムスケジュール予定>

★午前の部 (9:30~) 境内及び寺院内各所にて

(要予約)

衣・食・住の安心を提言する出店、地産地消の新鮮野菜の販売、ワークショップ(食・音楽)、手遊びコーナー、
「ぶんぶん通信」(持続可能なエネルギーと“生き方”を模索し提言するドキュメント映画「ミツバチの羽音と地球の回転」の制作過程を公開したビデオレター)上映、ミニライブ、チャリティー茶席 など

12:30に
14:30に

★午後の部 (13:00~) 本堂にて

サントゥール・祈りの音楽の演奏後、参加者全員で黙祷。(3:30まで)

こども連れでも楽しめます!
こんな感じで!

【現場からの報告・提言】

・被災地ボランティア活動からの報告(南相馬、気仙沼、石巻など) 14:30

15:00 三重・芦浜原発建設予定地から南伊勢町会議員さんから~これまでの取り組みと現状報告。

・毎日の“食”を見直す取り組みからの提言、講演。 16:00~16:30 終了

【座談会】

各報告者、提言者を交えての座談会(お茶飲みながら)

(19:00~19:30)

~(17:00)

演奏

サントゥール演奏家 小室真理さん (こむろまり)



サントゥールは古代インドでシャタ・タントゥリー・ヴィーナー (100 弦琴) と呼ばれ、
台形の共鳴箱に張られた弦を 2 本のハンマーで打って演奏されます。後に西洋に伝わっ
てピアノの期限となりました。インドに留学、人間国宝でサントゥールの巨匠シヴ・ク
マール氏に師事。インド音楽、舞踏の祭典 kala Maha Utsav コンサート・フォー・ホー

プ (震災復興に希望を 2011 年) などに出演。 静謐の祈りの音楽をお届けします。

※ 午前中に、チャリティー・ワークショップ (参加費 1000 円) あります。

講演

南伊勢町議会議員 上村康広さん



南伊勢町小和浦で畜産 (牛飼) を営んでいます。

旧南島町 (現南伊勢町) の住民投票条例議会提案で制定するなど、芦浜原発を白紙撤回
させた中心人物。地域から政治を動かす、その原動力とは。

「La Vita di 鎌倉」主宰 瀧本幸江さん



福島県生まれ。病気をきっかけにマクロビオティックに出会う。

マクロビオティックとは、日本の伝統食を基本とした食事方法。玄米や穀物を中心とし、
味噌、野菜、大豆食品などを陰陽のバランスをとりながら、見て美味しそう! 食べて美
味しい! を大切に、鎌倉で料理教室を主宰している。放射能汚染の不安がある現在、食
と抵抗力のある体づくりをテーマに、食の大切さを伝えます。

◇KIJ認定 クシマクロビオティック インストラクター資格取得 ◇KIJ認定 クシマクロビオティック フードコーディネーター資格取得

※ 午前中に、チャリティー・ワークショップ「玄米いなり作り」(参加費 1000 円、30 名限定) あります。

瀧岡 桂さん (「名古屋生活クラブ」入社 4 年目の社員)



会社では、カタログ作成を担当。週末は会社の田んぼで勉強。

今回の福島原発の事故で初めて原発の恐ろしさを知り、自分なりにできる活動を模索中です。

(株)「名古屋生活クラブ」プロフィール

創業 1970 年。名古屋では、一番古くから有機無農薬野菜などの取り扱いをした共同購入会。代表は 30
年前から原発の反対運動に携わり、そういった活動から始まった生産者もあります。その活動が原点となり、
農薬の毒性など食の安全性を迫り、情報を発信しながら愛知県を中心に個人宅配を行っています。主な活動
として、遺伝子組み換えを考える会の事務局など。 三重県南伊勢町で、自給的な暮らしを目指しています。

